



びわ湖

第6号

びわこ湖畔で春の訪れを告げるホトケノザ

滋賀県倫理法人会

550社達成記念式典

びわこ湖北倫理法人会 設立式典

7月29日(火) 会場：長浜ロイヤルホテル



- 第一部 びわこ湖北倫理法人会 設立式典
- 第二部 滋賀県倫理法人会550社達成記念式典
- 第三部 記念講演会
- 第四部 祝賀会

記念講演

テーマ 『日本人のちから』

— 倫理経営の根底にあるもの —

講師 社団法人倫理研究所 理事長 丸山敏秋 氏

倫理経営講演会 開催スケジュール

びわこ湖南倫理法人会

日時：4月14日(月)
17:00～19:00

場所：クサツエストピアホテル

- 第一部：事業体験報告
- 第二部：朝礼実演
- 第三部：講演
- 第四部：交流会

会費

《講演会》 2,000 円
《交流会》 5,000 円

びわこ湖東倫理法人会

日時：5月21日(水)
17:00～19:00

場所：八日市ロイヤルホテル

- 第一部：事業体験報告
- 第二部：講演
- 第三部：交流会

会費

《講演会》 2,000 円
《交流会》 6,000 円

彦根市倫理法人会

日時：6月27日(金)
17:00～19:00

場所：彦根キャッスルホテル

- 第一部：事業体験報告
- 第二部：講演
- 第三部：交流会

会費

《講演会》 2,000 円
《交流会》 4,000 円

富士高原 近畿方面プランニングセミナーに参加！

日時：1月22日23日
場所：富士高原研修所

近

畿方面プランニングセミナー（計67名参加）に滋賀県から11名が参加しました。富士研始まって以来、初めての雪のカーテンの中での研修であった。

研修内容は、挨拶訓練、雪を裸足で踏みしめての散策、正座、グループ討論、食事マナー、朝の水行、マッサージ等を真剣に学ぶことができた。また、近畿の法人会が一緒に学ぶことも貴重な経験であり、夜の交流会でも研修委員の取組課題、普及拡大のための意見交換等、実に有意義でした。この研修の熱の冷めないうちに普及に結び付けたい。

滋賀県倫理法人会 研修委員長 木谷陽介

◀ 23日早朝、雪の中での裸ぎ体験

1月22、23日富士高原研修所に於けるセミナーに参加しました。そして正に今回のセミナーでは、倫理の基本を学んだ、ということに尽きると思いました。研修所のスタッフからも倫理の学びを、武道における「守・破・離」の例えで説明されました、今回のプランニングセミナーでは、倫理経営の体得として学ばさせていただきました。今後は学んだ基本の「守・破・離」の「守」を意識して実践したいと思えます。

セミナーの内容としては「感謝の深化」の裸足での雪中行軍と正座は、今の時期にしか味わえない貴重な体験として受け止めさせていただきました。また「裸」を体験された方はどなたも一様に感動され喜んでおられ、私自身体調がよければ体験したかったと少し後悔するほどでした。研修所の食事に関しては、普段何気なくしている食事も、基本的なマナーがあり、詳しく講師より説明を受け参加者殆んどが我流マナーの矯正で、緊張の中での食事になりました。以後の食事からは意識して箸の上げ下ろしができるようになりました。

2日間で学んだ「1.あいさつ 2.姿勢 3.時間 4.後始末」の中で私は「後始末リーダー」として、受講者全員対象の中で「4.後始末」を学ばせていただき、非常に感銘を受けました。それは細かいところのチェックや、当り前の事の再確認を徹底的にこだわり記録し、注意喚起する姿勢です。また、後始末は何のために？、誰のために？そしてどんな準備を？、等々を実践的に理解することができたからです。そしてその答えは、物への「感謝」と次に使う方への「配慮（心配り）」だと理解することが出来ました。

セミナーを通じて、今後も当り前の事が、当り前の事と理解され実践される社会への喚起者として、倫理の輪を身近なところから広げていきたいと思えます。

びわこ湖南倫理法人会 専任幹事 新庄 昇



平成20年度 滋賀県大津倫理法人会 「倫理経営講演会」開催！

日時：平成20年3月13日(木)17:00～20:30
会場：旅亭 紅葉

平成20年度 倫理経営講演会を終えて

滋賀県のトップバッターとして大津倫理法人会は、去る3月13日に平成20年度倫理経営講演会を開催致しました。(株)ケイテック様の、活力朝礼は社是、社訓の唱和に始まり、そして社歌を特別に斉唱されました。社歌では心に熱いものを感じ、具体的に丁寧な、爽やかな朝礼で、素晴らしい実演でした。

講演は、稲田 博己参与の「繁栄の倫理」のテーマで講演頂きました。天が見方をする様な企業が繁栄する。その条件は ① 悪をしない。悪事に近づかない。② お客様を喜ばせる。③ 社会の役に立つ。

自分たちの会社で出来ることをひとつでも実践し続ける！でした。お陰様で参加者目標の150名以上の参加を頂き、役員一同皆様に感謝致しております。

大津倫理法人会 会長 西村 博

当日ご来場いただいた方々の“生の声”です。

朝礼実演について



(株)ケイテックさんの朝礼実演

「社是・社訓・社員テーマなど、内容がとても充実していました。中でもヒヤリハット事例の再発防止は、自分のヒヤリハットをみんなに報告することで自分自身も周りの皆も再確認できるので良いと思いました。」

「ハキハキと全員参加での朝礼は問題点・課題の共有と改善、成果追求に役立っていると思われた。」

「非常に元気の良い活力ある朝礼だと思いました。一日のスタートである朝礼はその日のモチベーションを上げるという意味で重要であると感ずます。当社も参考にさせて頂きたいと思います。」

「弊社で行っている朝礼とは別の物で、一日の始まりに際してはこのような朝礼であるべきだと思いました。また社歌には感動しました。」

講演会について

「企業の繁栄のポイントは、悪事をしないと、顧客満足、社会貢献に心掛けることが大事であるということがわかりました。」

「倫理・・・知っている言葉ではあるが、それを自覚して生活する事は非常に少ないと思う。人間の持つ欲と裏腹の関係にあるかもしれない倫理を追い求める事が、社会のためになり、お客様のためになり、強いては自分の、自社の繁栄につながるんだという言葉は、心を打たれたというか何か心地良(胸)に響きました。」

「天が見方するためには・・・誰かの悩みが小さくなるようにはどうしたらいいのかを考え、行動する。小我から大我への転換により、天が救ってくれる点が非常に感動しました。」



講演中の稲田博己参与

びわこ湖東倫理法人会 幹部研修とモーニングセミナーに参加して

びわこ湖東倫理法人会では、3月12日の幹部研修会および3月13日の経営者モーニングセミナーに、サンコーテクノ株式会社代表取締役で、倫理経営上級インストラクターの洞下 実氏をお迎えし、研修ならびに講演を頂きました。

洞下氏の若かりし頃の話、人生のどん底にいる状態での倫理と出会い、自ら人生の師と仰ぐ滝口長太郎氏との富士研修所での運命的な出会い、倫理を通しての数々の出会いの中から学ばれていくお姿に大変感銘を受けました。

その中でも特に私の印象に残った言葉が「徳福一致」、すなわち、こつこつと徳を積んでいけば、それが自然と幸福に繋がっていく、という教えです。洞下氏の静ではありますが想いのこもった一言一言に、倫理を学び始めてまだ2年弱という私にでも非常にわかりやすく心に伝わってきました。私事ながら、思い返しますと、この倫理との最初の出会いが洞下氏の講演でした。入会した当時のことを振り返りながら、またあらためて倫理の基本を学ばせていただきました。

びわこ湖東倫理法人会 事務長 菊 雅章

平成20年度法人局スローガン

日本創生
社会のために
仲間づくりを楽しんで
連帯感を高めよう

彦根倫理法人会 幹部研修とモーニングセミナーに参加して

2/22 幹部研修 テーマ『無条件の敬、不抜の信』
2/23 モーニングセミナー テーマ『己が一切』

講師 最上勝弘法人スーパーバイザー
(栃木県倫理法人会 相談役)



最上勝弘法人スーパーバイザー

「敬」の出発点は先ず自分を見つめることから始まる。敬＝敬う・尊ぶ・崇める・真心を親に向けた場合、敬愛となり、この真心を伴侶である夫や妻に向けた場合、信愛となる。また、子に向けた場合、慈愛となる。敬親崇祖と言うことばがある。墓参を重ね、感謝の心で近況報告等を行うと、親・祖先を通じて宇宙とつながることができる。親・祖先に対する心情を孝（親孝行）という。すべてが恩の中に生かされている。親に対し、また子に対して真心を向ける敬愛・慈愛の縦のラインがしっかりすることが基本である。

親・祖先や師に対する無条件の尊敬は、親や師の持つ一切を受け継ぎ、やがて信念となって物事を成就させる。万人幸福の葉 第15条に有る通り、「信ずれば成り、

憂えれば崩れる」できる！やる！と決心すれば九分は成就する。信じて疑わない心を信念と言うが、信念は自ら喜んで実践し、他人も喜んで実践できるようにすすめるとき、限りなく深まるもの。よいことは人に薦めべきである。人のために薦め、その人の実践によりその良さが証明されるとき、たとえばよいもない喜びの中に、自分の信念が更に深まる。人に薦めるほどでなければ本当のことは分からない。分かってから薦めるのではなく、薦めるうちに分かってくるのである。朝起きの実践により直感力がこの上もなく磨かれる。ハイ！の返事は0.2秒、信念を持つのは1秒。富山県の開設に関与された話も含め、実践に実践を重ねられている最上S Vの話に、深い感銘を受けた。自分もゴチャゴチャ言わずに実践に取り組む決意を強くした。お話を聴き、有り難い、深い感謝の念に包まれている。

彦根倫理法人会 会長 辻 博文

びわこ湖北準倫理法人会 2月26日（火）幹部研修に参加して

講師 長橋 護 法人スーパーバイザー
(千葉県相談役・都機工(株)代表取締役)

講

師の長橋 護 法人スーパーバイザーには、幹部研修テキストⅢの3.「倫理法人会憲章」と心得(5ページ)を踏まえつつ、純粹倫理と倫理法人会のめざすところを大変分かり易く解説いただいた。

長橋S Vご自身も、かつて「倫理法人会とは」を一言で説明するにはどう表現したらいいのかと悩まれたことがあり、以下の文言にまとめられた。

1. 「純粹倫理」とは…人と人とが仲よく暮らすための法則(すじみち)＝幸せになる法則
2. 「倫理法人会とは」…実践実行によって自分を成長させる会(倫理法人会とは実践実行を柱とした自分づくりの勉強会である)

自分が成長しないとみんなと仲よくなれない。実践実行とは「我儘(わがまま)」を取り去る実践でもある。



「倫理法人会のめざすところ」は
①いい家庭を作ろう ②いい社員を作ろう ③地域社会に貢献しよう の3つである。

過去と他人は変えられないという。「倫理法人会憲章」にも謳っているように、まず経営者自らが倫理の実践によって自己革新を図り、併せて倫理を普及拡大していく。長橋S Vは「普及拡大」と言うが大仰になるので、千葉県では「仲間づくり」と呼んでいる由。自分を変える簡単な方法として①朝早くおきる ②あいさつをする ③返事をするの3つを挙げられ、長橋S Vの自社での体験を生々しく語っていただいた(詳細は「繁栄の軌跡」DVDを参照ください)。ともかく社長自らの粘り強い、「挨拶」の率先垂範の実行によって、あんなに辞めていた社員が誰も辞めなくなり、倒産しかかっていた会社が見事に復活し、破綻しかかっていた夫婦仲が蘇り、産業機械商社としては千葉県でも屈指の企業に成長することが出来たとのこと。他に経営者にとって大切な、大きな能力として「人の長所を見る能力」を研ぎ澄ます必要性を強調された。倫理を学ぶことによって、経営を人で捉えることを学ばれた。「万人幸福の葉」はまさに会社の羅針盤であると。

びわこ湖北準倫理法人会 幹事 草川 公雄

彦根市倫理法人会 3月15日（土）モーニングセミナーに参加して

『泥かぶら』 ～一人劇場～

講師 平 勝利氏
(愛知県知多倫理法人会幹事)



『泥かぶら』を演ずる平勝利氏

愛

知県知多倫理法人会幹事 平 勝利氏が演ずる「泥かぶら」をびわこ湖東倫理法人会MSで見ました。実にユニークな演劇で、倫理そのものと受け取りました。

鈴木義勝会長が研修先で知り合ったとのことでした。東京八王子に拠点がある「新制作座」が、昭和27年よりロングラン公演している劇で、全国各地のみならず海外でも公演されているとのこと。手のつけられない少女「泥かぶら」が教えられ実行してゆく姿は、自分に置きかえると実践の度合いに突き当たります。易不易ということを教えられますが、講話形態も変わってくると、新鮮な感じを受け、アピールするのではないかと、思いました。

彦根倫理法人会 専任幹事 野瀬繁蔵

「泥かぶら」あらすじ

昔、顔が大変みにくい少女がいました。あまりのみにくさに、人々の嘲笑のまとなり、石を投げられたり、唾をはきかけられたりしました。少女の心は日一日とすさみ粗野で荒々しい子になっていきました。今日も、わけもなく石つぶてをあげせかけられ、嘲られた口惜しさで荒れ狂っています。そこへ、旅の老法師が通りかかり、「きれいになりたい!!」と慟哭する「泥かぶら」に美しくなる方法を教えてくれました。

・自分の顔に恥じないこと。・どんな時にも、にっこり笑うこと。・人の身になって思うこと。

この三つのことさえ守れば、村一番の美人になれるというのです。

少女の心は激しく揺れ動きました。そして……

こずえさんみたいに綺麗に、うん、こずえさんよりももっと綺麗になれるんだらう。

老法師の教えをしっかりと守り心身とも美しく成長した泥かぶら。

それを見て人買い次郎兵衛も心を動かし改心を決意する。自分に自信をもち、他人にもやさしくなった泥かぶら

中嶋事務所様の朝は、全員でのラジオ体操から始まる。冬の寒い日でも屋外でされている。

「人と企業に安心と元気を！！」と言われる中嶋所長の元気が表れている。

朝礼は、32名全員で職場の教養の輪読、経営理念、行動指針の唱和を毎日されている。

- 【行動指針】
- ・ 明るい笑顔と元気な挨拶
 - ・ 即行動
 - ・ 革新とチャレンジ

は、中嶋所長の行動そのものである。

社内には委員会制度があり、「5S」「研修」「親睦」「広報」「規律」「顧客満足感動」「朝礼」の7委員会がある。社員は必ずどこかに所属し活動している。「朝礼委員会」が中心に朝礼を工夫、改善されている。

「5S」委員会では、毎朝の掃除、月1回の全員での掃除を実施し、社内、事務所周辺の掃除が徹底されている。



所員全員でのラジオ体操

社員の挨拶も徹底されている。事務所に入った時、また、帰りにも全員が「ありがとうございました」と挨拶をされる。とても気持ちのいい社風である。

滋賀県を中心に30年間に渡り中小企業の経営サポートを行い、滋賀県でトップクラス、全国的にも高い評価を受けている。これも、挨拶、掃除等の基本を大切に一つひとつ徹底されてきた結果であろう。



社会保険労務士法人
中嶋事務所 中嶋忠男所長

2008年は中嶋事務所の30周年である。

5月21日(水)・記念ゴルフ大会

7月 3日(木)・記念講演会

11月 8日(土)・記念式典祝賀会

7月3日(木) 記念講演会には、中村文昭氏(『人のご縁ででっかく生きろ』著者)を講師に招き開催される。

「中村文昭さんの素晴らしい講演を皆さんに聞いていただき元気になってもらいたい」と

中嶋所長は熱く語る。



職場の教養を活用した朝礼

滋賀県倫理法人会 広報副委員長 能登 清文

〈会社概要〉

設立 昭和54年、従業員数 32名

業務内容 労務、会計、経営、研修、各士業による経営サポートセンター

中嶋事務所グループ

社会保険労務士法人 中嶋事務所、有限会社あんしん会計、

有限会社びわこ経営教育研修所、有限会社総合経営

〒525-0029 滋賀県草津市下笠町 4209-1